

弦楽六重奏による Christmas コンサート

古澤巖

Iwao Furusawa *Philharmonic Strings Berlin*

ベルリン・フィルハーモニック ストリングス

～愛のクリスマス～ 2023

古澤巖が奏でるサン・ロレンツォ
(1718年製ストラディヴァリウス)

至福の音色と共に、気品溢れるクリスマスを

演出します。

演奏予定曲

ツイゴイネルワイゼン (サラサーテ)
コンチェルト第8番 (ロベルト・ディ・マリーノ)
『四季』より「冬」 (ヴィヴァルディ)
他



Dorian Xhoxhi (1stVn)
Johanna Pichlmair (2ndVn)
Martin Stegner (Vla)
David Riniker (Vc)
Michael Karg (Cb)
※メンバーは変更になる可能性があります。

2023年12月15日 金 開場18:15 開演19:00 福岡シンフォニーホール (福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡1F)

入場料 (税込・全席指定) ■プレミアムチケット:11,000円 (S席エリア/特典:古澤巖 最新CD『炎のヴァイオリン』当日お渡し) ■S席:8,000円 ■A席:6,500円 (U25席:2,000円)

※プレミアムチケットの取り扱いは、ヨランダオフィス・チケットセンターのみ ※U25席(A席エリア)、車椅子席(6,500円)の取り扱いは、アクロス福岡チケットセンターのみ ※未就学児入場不可(有料託児サービスあり/要・事前予約)
■お問い合わせ/ヨランダオフィス・チケットセンター(10:00~18:00) ■主催/RKB毎日放送、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス
TEL0570-033-337 (ナビダイヤル) 092-406-1771 ■共催/(公財)アクロス福岡 ■協賛/大王製紙、アルソア慧央グループ
※公演開催時期のガイドラインに沿った感染予防対策にご協力をお願いします。 ■後援/ドイツ連邦共和国総領事館、福岡市、ハッツアンリミテッド
※ご来場前にホームページ等にて最新情報をご確認ください。 ■企画制作/NHKエンタープライズ

古澤巖 × ベルリン・フィルハーモニック スtringス



最高級のストラディヴァリウスとともに...

～ 愛のクリスマス 2023 ～



“ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団”のヴィルトゥオーゾ「ベルリン・フィルハーモニック スtringス」。マリー・アントワネットがその音色に聞き惚れたと言われる最高峰のストラディヴァリウス「サン・ロレンツォ」を古澤巖が奏で、ベルリン・フィルハーモニック Stringスと共に、夢のクリスマスへと誘います。古澤の盟友、ロベルト・ディ・マリーノの新作コンチェルトからクラシックの名曲まで、心潤う至極のひとつときを。

古澤 巖 (ヴァイオリン)

競技ダンス番組「Dの旋律」は3年目を迎える(TV東京(木)21:54,BSテレ東(土)25:30)。宗次コレクション最高額ストラディヴァリウス1718「San Lorenzo」担当。2022年より、俳優の山本耕史とのコンサートツアー「Dandyism Banquet」をスタートさせた。洗足学園大学客員教授、COCO FARM WINERY取締役、テラモスレーシングチーム所属、毎夏、日向ミュージック & サーフィンキャンプ開催。ベルリンフィルメンバーや品川カルテット等と毎年アルバムをリリースしている。最新アルバムは2023年5月発売の「炎のヴァイオリン」(HATS)
<https://www.iwaofurusawa.com/>

ベルリン・フィルハーモニック Stringス

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の選ばれた最高の弦楽奏者達による5名の室内楽団で、古澤巖とのプロジェクトのために設立された。メンバーは、ベルリン・フィルでの演奏歴の他、フィルハーモニック・String・カルテット・ベルリンやエヒナトン三重奏団、ベルリン・フィル12人のチェリストたち、フィルハーモニア・カルテット・ベルリンなど、多数の名門室内楽アンサンブルで長年活躍している。幅広い経験と芸術的情熱により、バッハやヴィヴァルディのような作曲家からピアソラ、ジョン・ウィリアムスなど、様々なジャンルとスタイルで演奏している。重厚な音色と一糸乱れぬ響きは圧巻である。

【ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団】

1882年に創設され、140年に及ぶ伝統を誇る世界最高のオーケストラ。フルトヴェングラー、カラヤン、アバド、ラトルら錚々たる指揮者が歴代首席指揮者を務め、完璧なアンサンブルと輝かしいサウンドで世界中の音楽ファンを魅了し続けている。



※メンバーは変更になる可能性があります。

— 使用楽器 —



Antonio Stradivari 1718 “San Lorenzo Ex Viotti”

A.ストラディヴァリウス 1718
“サン・ロレンツォ Exヴィオッティ”

現存するストラディヴァリウスは約600挺と言われている中で最もユニークな作品の一つである。

サイドには“GLORIA ET DIVITIE”という文字の痕跡があり、バスバーサイドには、“IN DOMOEIUS”というはっきりとした文字が残っている。

このフレーズは旧約聖書の詩篇第111章第3節からの引用で、元はラテン語で「Gloria et divitiarum in domo eius et iustitia eius manet in saeculum saeculi」(栄光と富は神の家にあり、神の裁きは永遠である)とある。簡略化した抜粋が前述の一節(栄光と富は神の家にあり)であり、ルネッサンス期には繁栄と富を願い、この言葉を様々な形で絵画や彫刻に入れていた。

Antonio Stradivari 1718 “SAN LORENZO Ex Viotti”はそんな願いを込めてストラディヴァリウス本人が書いたものであり、その言葉の通り、他のストラディヴァリウスの作品にはない思いが込められていると考えられる。

文:日本ヴァイオリン

2023年 7月15日(土) 10:00～ チケット発売!

※0570で始まる電話番号は一部の携帯・PHSからはご利用になれません。

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112
(10:00~18:00)

アクロスWEBチケット... <https://www.acrosticket.jp>

ヨランダオフィス・チケットセンター 0570-033-337
(10:00~18:00) (ナビダイヤル)

092-406-1771

チケットぴあ(Pコード:244-447) <https://t.pia.jp/>
※セブンイレブンでも購入可能

ローソンチケット(Lコード:82665) ... <https://l-tike.com/>
※ローソン・ミニストップでも購入可能

イープラス ※ファミリーマートでも購入可能 <https://eplus.jp/>

託児サービスのご案内

託児サービス(生後4か月～小学校入学前のお子様を対象)をご希望の方はチケット購入後、右記へお申込みください。託児料の一部としてお子様1人につき1,000円をご負担いただきます。

(株)テノ・コーポレーション(平日9:00~18:00)

☎0120-8000-29 TEL092-263-3580



「やさしさへの挑戦」は続きます。

エリエールの

そして地球のために。

からだのために。

気持ちのために。

力強い「Yes!」をもらえるように。

この問いに、世界中のすべての人から、

「やさしく触れていいですか?」

深くかかわっていきます。

そんなスキンシップを通して、

ひとりひとりの幸せと、

追いついていきます。

「どこまで人間にやさしくできるか」を

私たちエリエールは、

なによりも「品質」にこだわっていきます。

ひとりの肌にも、直接ふれるものだから。

みんなの、すぐそばで働くものだから。

やさしく触れていいですか。



elleair
エリエール